

## SFC Open Research Forum 2009 プレミアムセッション SFC フォーラム × KIEP 共催

### 『グローバルリーダーは育てることができるのか?』

産業構造の変化や雇用の多様化・流動化、さまざまな分野での国際競争の激化など、社会全体が大きく変化するなかで、今、新たなリーダーシップが求められています。

ダイバーシティな社会におけるリーダーシップとは何か?

これからのグローバル社会で活躍するリーダーとは?

そして、リーダーシップは教育できるのか?

各界で活躍している方々をパネリストにお招きし、幅広く討議してまいります。

参加を希望される方は、下記 web サイトよりご登録ください。

#### ■開催概要

日時：2009年11月24日(火) 12:30~14:00

14:00~14:30(アフタートーク)

場所：六本木アカデミーヒルズ 40 ORF2009 プレミアムセッション会場

#### ■パネリスト(五十音順)

石倉 洋子 一橋大学大学院国際企業戦略研究科教授

和泉 法夫 新潟大学 脳研究所統合脳機能研究センター デジタル医学分野 特任教授  
(前日本 SGI 代表取締役社長 CEO  
/元米国シリコングラフィックス社 上席副社長)

磯部 克 テクノサーチ株式会社 代表取締役社長  
(元 日本ガイシ株式会社 副社長)

#### ■モデレータ

井上 英之 慶應義塾大学総合政策学部専任講師



#### \* SFC Open Research Forum 2009 開催概要

開催日程：2009年11月23日(月・祝)～24日(火)

開催場所：六本木アカデミーヒルズ 40 (六本木ヒルズ森タワー40階)

主催：慶應義塾大学 SFC 研究所

URL：<http://orf.sfc.keio.ac.jp/>

【本セッション参加ご登録先】

KIEP webサイト URL <http://kiep.ne.jp/>

### 石倉洋子氏 一橋大学院国際企業戦略研究科教授

1980年バージニア大学大学院経営学修士(MBA)修了。1985年ハーバード大学大学院 経営学博士(DBA)修了。1985年からマッキンゼー社でマネジャー。1992年より青山学院大学国際政治経済学部教授、2000年より一橋大学大学院国際企業戦略研究科教授。その他、商船三井社外取締役、世界経済フォーラム(ダボス会議)のフェロー等。

専門は経営戦略、グローバル競争におけるイノベーション戦略。

主な著書に、「戦略シフト」(東洋経済新報社)、「日本の産業クラスター戦略」(共著、有斐閣)、「戦略経営論」(訳、東洋経済新報社)、「世界級キャリアのつくり方」(共著、東洋経済新報社)等。その他、「ファースト・リテイリング」「アスクル」「劇団四季」「リコーのデジタル複写機戦略」のケース・スタディなど。ブログ：<http://www.yokoishikura.com>

### 和泉法夫氏 新潟大学脳研究所統合脳機能研究センター デジタル医学分野特任教授

1972年日本アイ・ビー・エム入社。1985年日本タンドムコンピュータズ入社、1985年取締役営業統括部長、1987年常務取締役営業統括部長、1995年米国タンドムコンピュータズ社 副社長を兼務。1998年コンパックコンピュータ取締役副社長兼営業統括本部長兼米コンパックコンピュータ社副社長。1998年日本シリコングラフィックス(現 日本SGI) 代表取締役社長兼米国シリコングラフィックス(米国SGI社) 副社長、2000年兼米国SGI社 上級副社長、2001年代表取締役社長 CEO。

2008年4月新潟大学脳研究所統合脳機能研究センター特任教授

その他の役職として、可視化情報学会会長(2006年7月から2007年6月まで就任)、経済産業省情報セキュリティ委員会委員(2006年就任 継続中)、徳島大学工学部外部評価会議委員(2007年5月就任 継続中)、上智大学全学同窓会ソフィア会会長(2008年5月就任 継続中)

### 磯部克氏 テクノサーチ株式会社 代表取締役社長

1962年慶應義塾大学経済学部卒。同年日本ガイシに入社。米国現地法人、欧州法人などの代表を歴任、1997年副社長に就任。2003年から愛知県蒲郡市の中高一貫校「海陽学園」準備委員会の事務総長として参画。

2007年日本初の民間先行技術調査会社「テクノサーチ株式会社(本社・名古屋市)」代表取締役社長に就任。かねてよりの持論であった我が国の産業競争力の維持・向上のために「知的財産立国」の実現を目指す。

### 井上英之 慶應義塾大学総合政策学部専任講師

慶應義塾大学在学中より、緊急援助NGOで奥尻島援助やルワンダ難民帰還プロジェクトに参画。公共セクターにおけるマネジメントの必要性を実感し、ジョージワシントン大学大学院に進学、パブリックマネジメントを専攻。その後、ワシントンDC市政府、アンダーセン・コンサルティング戦略グループを経て、ETICに参画。ソーシャル・ベンチャーセンターを設立。2002年より日本初のソーシャルベンチャー向けビジネスコンテスト「STYLE」を開催するなど、社会起業家の育成、輩出に取り組む。2005年、国際交流基金フェローとして、米国シアトルの社会起業向け投資機関「Social Venture Partners」に勤務。同年秋より、慶應義塾大学総合政策学部専任講師。「社会起業論」や「ソーシャルビジネスプランニング」など新規授業を開設。また、若手ビジネスパーソンが集い、資金と自分の専門性を生かした時間を社会起業に提供しあうファンド「ソーシャルベンチャー・パートナーズ東京」を設立。約80名のメンバーと投資を開始している。2009年にYoung Global Leadersのひとりとして、世界経済フォーラム(ダボス会議、スイス)より選出。著作に『世界を変える人たち～社会起業家たちの勇気とアイデアの力』(ダイヤモンド社、2007年、監訳)など。